

この町でつながる。心と心のラリー

2008
飯塚国際
車いすテニス大会
福智町会場
問 役場福祉課 福祉係
☎ 22-7763

全力のプレーに声援を



MATCH

選手と心温まる交流を



WELCOME

試合 (福智町会場)

期間 ● 5月13日(四)

~15日(日)

※予備日16日(金)

会場 ● 福智町屋内競技場



観戦 ● 無料

JAPAN OPEN 2008
Wheelchair Tennis Tour

国際交歓会

日時 ● 5月16日(金)
午後7時~

会場 ● 福智町金田体育館



※入場の際、小学生以上のかたに1人100円以上の募金をお願いしています。

町長日誌

▼季節の移ろいを、花によつて教えられることが多い。早春の訪れは、梅の花の馥郁たる香が伝えてくれる。東風吹かば匂ひおこせよ梅の花 主なしとて春な忘れそと歌われているが、律義に約束を守っているのではないだろうか。それから少し時間がたてば、いよいよ春本番。あちこちで、人々の弾んだ声が桜の木の周りに飛び交い、文字通り、この世の春を謳歌する光景が繰り広げられる▼かく言う私も、今では遠い過去の思い出になってしまったが、場所とり係を任せられ、友人たちと大いに盛り上がったことがある。足の踏み場もないという表現が大袈裟でない程、多くの人が花見に興じ、酒の力も相俟って、少々の肌寒さも吹き飛んでしまった。その時はやはり、よくぞ日本に生まれけり、という気持ちになったものだ。それにしても、あの時の上野公園(東京)の桜は、本当にきれいだったなあ：▼ところで、花は私たちにささやかな幸せをもたらせてくれると同時に、しばし嫌なことも忘れさせてくれる。しかし、先日、耳目を驚かせる事件が報道された。まさに盛りを迎えたばかりのチューリップを踏み荒らしたり、折ってしまったというのだ。これは、ひとときの安らぎを求める人間社会全体に対する背信行為と言ってもいいだろう。事件にかかわった人には、改めて自らを見つめ直し、二度と愚行を繰り返さないでほしい。そして、花のいのちが尽きるまで見届けられる優しさを、心の中に育んでほしい。そう願うのは、私だけではないはずだ。

浦田 弘二